

NTT東日本関東病院FM業務の実践

〈関東病院の理念〉

私たちはNTT東日本の社会的貢献の象徴として、医療の提供を通して病院を利用される全ての人々、そして病院で働く全ての人々の幸せに尽くします。

〈関東病院の基本方針〉

- ・患者中心の医療
- ・世界的最高の医療
- ・チーム医療
- ・安全な医療
- ・地域医療の発展と連携
- ・ITの医療への活用

〈実践〉

1. 患者の権利と人格の尊重

患者の権利と人格を尊重し、心のこもった患者中心の医療を実践します。

2. 世界的視野に立った最高の医療の提供

世界的視野に立った最新の技術に基づき最高の技術に基づき最高の医療の提供を目指します。

3. チーム医療の推進

各診療科、各部門、各職種の専門スタッフによるチーム医療を推進します。

4. 適切なりスク管理と安全な医療の提供

インシデント・アクシデント情報の収集・管理および分析を徹底し、継続的に安全対策を実施していきます。

5. 地域医療の発展と連携の推進

地域の中核病院として、救急医療(二次救急)や他の医療機関からの紹介患者の受け入れ、また、他の医療機関への患者紹介などの地域医療連携を積極的に推進します。

6. ITの医療への活用と社会への還元

日本を代表する情報流通企業であるNTT東日本の病院としての特長を活かし、電子診療録などのIT技術を医療に積極的に活用するとともに、最新の技術を社会に還元していきます。



〈世の中からの高い評価〉

- ・日本医療機能評価 Ver5取得 (2007.12.7)
- ・医療福祉建築賞受賞 (2002年)
- ・品川消防署から表彰 (H19.11.9)

企画・計画段階

(コンセプト)

人にやさしい病院

- ・患者にとって快適な病院
- ・医療スタッフにとって働きやすい病院
- ・地域・地球に貢献する病院

高度医療の提供をサポートする病院

効率的運営を可能とする病院

(具体的項目例)

人にやさしい病院

- ・患者動線最小化：外来・検査待合、病棟廊下
- ・和める空間・ゆとりの空間：アトリウム、屋上緑化、アート演出、
- ・全病室：シャワー・トイレ、清潔環境、多孔吹出冷輻射空調
- ・スタッフにもやさしい空間：専用通路、快適なスペース
- ・プライバシー：患者名、容態を表示しないサイン、患者QOL向上

安全性

- ・転倒安全・防音性：カーペット採用
- ・防災／防犯：制震壁、水とエネルギー備蓄、地域防災拠点考慮
- ・衛生面／感染防止：清潔度の保持、ハウスキーピング容易性

IT対応

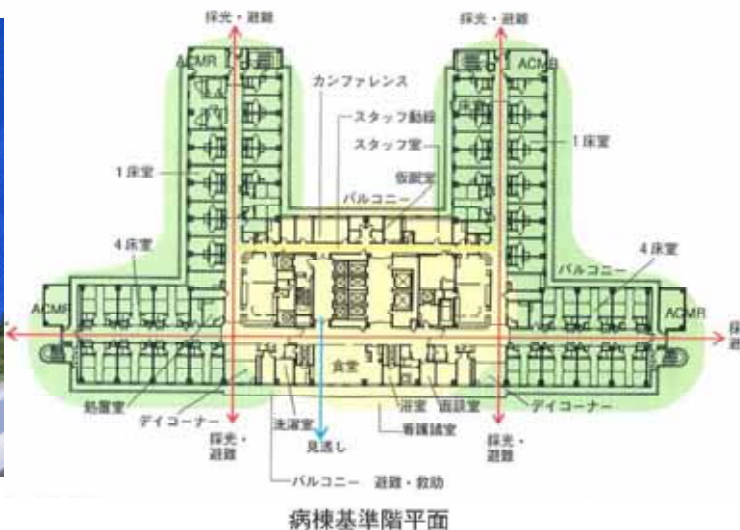
- ・二重床、IDFスペース、積載荷重余裕付与、セキュリティ確保

フレキシビリティ／メンテナビリティ

- ・点検容易性：薄型ターミナルファンコイルユニット(廊下側の壁面から作業可能)
- ・清掃容易性：シーリング使用減、埃／汚れの最小化
- ・高フレキシビリティ化：鉄骨大スパン構成
- ・医療機の変化への追従：ISS(Interstitial Space)、特に手術部
- ・インテリアデザイン：埃の溜まりにくいディテール
- ・鳩害対策：鳩よけワイヤー等

新棟計画概要

(1997年資料)



参考：GDの変遷

Grand Design 1 病院計画

Grand Design 2 病院整備拡充

Grand Design 3 病院整備計

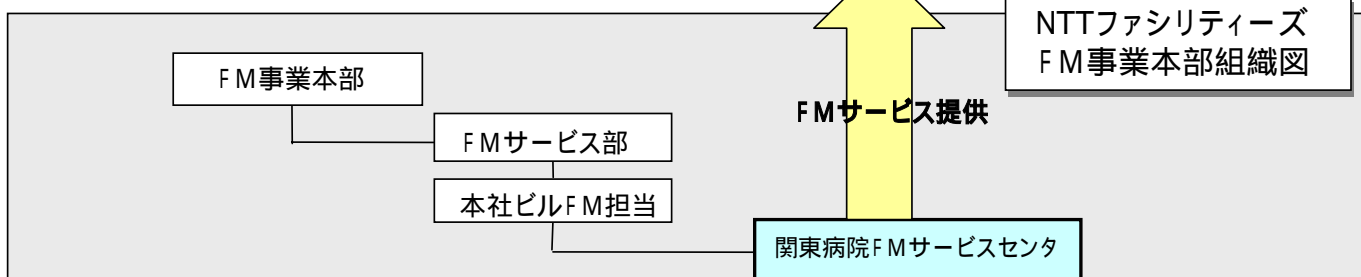
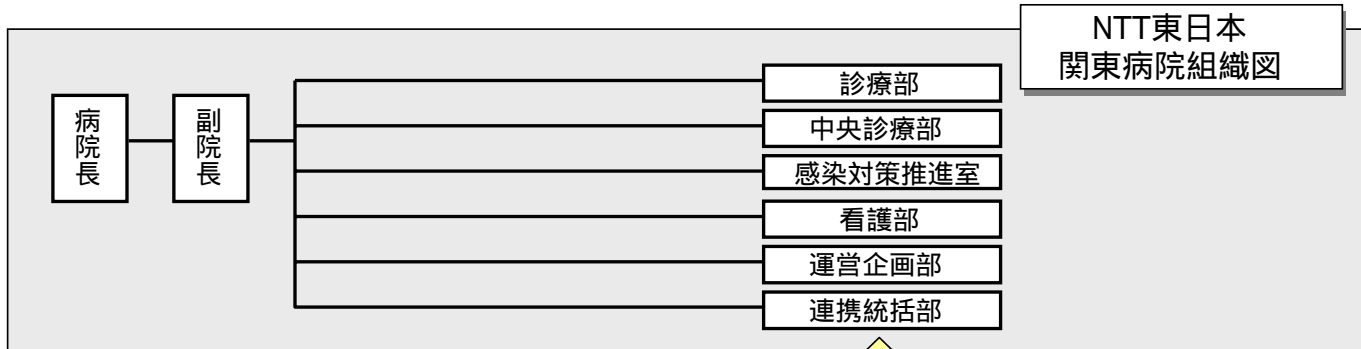
1952 ← 1958

1970 ← 1983

1993 ← 2004



運用・維持段階



主な資格取得概要 (スタッフ 7名中)

1級建築士(2名)	電気主任技術者(3名)	宅建(1名)
エネルギー管理士(2名)	ファシリティーマネージャー(2名)	
空調・衛生設備士(1名)	建物環境衛生管理技術者(1名)	
電気工事士(3名)	施工管理技術者(2名)	

関東病院の基本方針

患者中心の医療

世界的最高の医療

チーム医療

安全な医療

地域医療の発展と連携

ITの医療への活用

FMサービスセンター

病院、医療スタッフと一体となったFM
設備管理や清掃等の管理のみではなく、病院理念を実現させるための日々の努力

トピックス

患者の権利と人格の尊重

院外広報活動への取組
・院外広報誌「もしもし」(2005年全国医療機関情報誌コンクール優秀賞受賞)にファシリティ情報を積極的に発信。
・病院の建物設備について利用者の皆様に情報提供。

世界的視野に立った最高の医療の提供

最高の医療提供のためのファシリティ整備
・常駐FM部門は病院側との定期打合せ、委員会等のメンバーとなり、経営方針、最新医療動向を共有化する。新たな施設整備については、必要に応じ本社組織のバックアップを含め計画初期より合同検討。

適切なリスク管理と安全な医療の提供

ファシリティに関するリスク回避の取組
・FM部門が中心となり、医師や医療スタッフ、協力会社が合同で月2回防災研修を継続実施。
・防災安全意識の向上に寄与し所轄消防署から表彰(2007)。
・日本災害看護学会にて防災一体的取組みを報告(2008)。

地域医療の発展と連携の推進

地域社会への貢献活動
・グリーンキャンペーン(地域清掃活動)、ふれあいフェスティバル(地域交流)等、地域社会への貢献活動に病院とFM部門が一体となって取組。
・研修生受入に対するFM業務理解向上への取組
・大学等からの研修生受入に際し、病院FM全般の講義をFMサービス提供者が実施(約250人/年)

効率的運営

院長自ら主催する「省エネ推進会議」にて2006年までの3年間で10%削減達成

事業計画立案 建物修繕・設備投資に係わる事業計画立案業務

不動産管理 建物・土地等の不動産管理建物賃貸契約建物売買契約

一級建築士事務所としての業務

企画・事業計画作成支援、建築・設備設計、コスト算出、工事会社選定、工事監理業務、工事請負

環境・エネルギー管理

省エネ施策の立案・計画・実行、省エネセミナー開催、省エネ推進会議事務局

防火管理業務

消防計画作成、消防署対応、総合防災訓練(年2回)、職員への防災教育(毎月)実施、各種防災設備点検

委員会の運営

災害対策委員会 医療ガス安全委員会 省エネ委員会

セキュリティ業務

火災監視 駐車場管理業務 院内警備業務 セキュリティー監視業務
セキュリティカード管理業務

院内清掃

外来、病棟、手術室等の清掃業務

設備監視業務 設備点検業務

自走台車 ナースコール EV、電気・電力設備 空調設備 特殊排水設備、医療ガス設備 等

設備故障・トラブル対応 院内各所の設備トラブル緊急対応
(年間約6,000件)